重点プロジェクト❶ 手賀沼をはじめとする我孫子ならではの自然を大切にし、環境にやさしいくらしをはぐくむまちづくり

我孫子市の住宅都市としての魅力を高めるためには、手賀沼をはじめとした我孫子ならではの貴重な自然を守り、育てていくことが欠かせません。市民や事業者の省エネルギーや自然エネルギーの活用などの取り組みをさらに促進するとともに、率先して温室効果ガスの削減に取り組んでいきます。

手賀沼の水質改善

＊浄化対策事業の確実な推進と、市民や事業者へのさらなる啓発に努めます。

ジャパンバードフェスティバル

＊参加団体の拡大や内容の充実を図りながら、今年も11月に開催します。

緑豊かなまちづくり

＊学識経験者や市民などで構成する組織を設置して「緑の基本計画」の見直しを行います。

地球温暖化対策

＊住宅用太陽光発電システム設置への補助は、年間300件程度を目標に行います。また、市内小・中学校での太陽光発電システムの導入について検討していきます。

＊並木小、第三小、湖北台東小、布佐小、湖北中、白山中の体育館と鳥の博物館で省エネルギー型照明を導入します。

重点プロジェクト❷ 我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創りだす活力あるまちづくり

手賀沼をはじめとする自然環境や歴史的・文化的遺産など、我孫子ならではの資源を最大限活用し、我孫子の魅力を高めて交流人口の拡大につなげていきます。また、新たな企業が進出しやすい環境づくりをはじめ、工場などの集団化や、観光振興計画の推進、地産地消を軸とした農業振興などに取り組み、市民がいきいきと働ける場の創出を図りながら、地域経済の活性化や税収の確保につなげていきます。

新たな企業が進出しやすい環境づくり

＊立地企業の業種や業態、市の支援策など、市の企業立地に関する方針を策定します。

観光振興計画の推進

＊観光振興推進委員会を立ち上げ、事業化に取り組みます。

魅力ある景観づくり

＊市民団体と協働で、あびバスルート周辺にある景観資源を紹介する「あびバス景観マップ」を作成します。

手賀沼沿い農地の保全と活用

＊農地の保全・活用を図るため新たな支援メニューを作成します。

農業拠点施設の整備

＊農産物直売所アンテナショップの検証を行い、立地場所を含めた整備の方向性をまとめます。

エコ農業の推進

＊化学合成農薬と化学肥料の使用を20％以上減らした農産物の認証のしくみづくりに取り組みます。

重点プロジェクト❸ みんなが安全にくらせるまちづくり

市民の皆さんと連携して、防災や防犯、危機管理、交通安全などの取り組みを進めるとともに、水害対策や公共施設の耐震化、消防・救急救助体制の充実など、市民の安全な生活環境づくりに取り組みます。

大規模災害への対応

＊大規模災害時に職員が迅速に対応できるよう、各課の対応マニュアルを作成します。

＊防災行政無線の老朽化やデジタル方式への移行に対応するため、子局26局のデジタル化を行います。

＊非常時の生活用水を確保するため、避難所となる学校2校に防災井戸を整備します。また、飲料水を確保するため、浄水装置を購入します。

＊関東の自治体を中心に、引き続き災害時相互応援協定の締結を進めます。

水害対策

＊布佐ポンプ場の築造工事を引き続き進めます。また、若松地区、我孫子駅北口地区、柴崎排水区、久寺家第1排水区、天王台6丁目地区で水害対策を進めます。

消防・救急体制の強化

＊老朽化した高規格救急自動車1台と消防団車両3台を更新します。また、人員確保も含め、救急体制の強化に向けた検討を進めます。

重点プロジェクト❹ 若い世代に魅力ある、子育てしやすいまちづくり

若い世代のニーズを的確に分析しながら、安心して子どもを産み育てられる環境づくりや、公共交通の利便性向上などに取り組み、若い世代に魅力あるまちづくりを進めていきます。

子ども総合計画

＊次期計画（27年度～）の策定作業を進めます。

▲あびっ子クラブの様子

幼児教育への支援

＊私立幼稚園に通う園児の保護者の経済的負担を軽減するため、園児補助金を千円増額します。

学童保育室の充実

＊四小学童保育室を、学校敷地内に新築します。

子どもの居場所づくり

＊あびっ子クラブを湖北台東小学校で開設します。

常磐線・成田線の利便性向上の取り組み

＊常磐線特別快速の我孫子駅への停車、常磐線快速電車や成田線の増発をJR東日本に強く求めていきます。

あびバスの見直し

＊新木ルートと布施ルートの見直しを進めるとともに、全てのルートについて運賃の見直しを検討します。

平和事業

＊中学生の広島市や長崎市への派遣人数を6人から12人に増やし、より多くの中学生に被爆の実態や平和の大切さについて学んでもらいます。

重点プロジェクト❺ 誰もが生涯をとおして、健康で自立した生活を安心しておくれるまちづくり

すべての市民が生涯をとおして健康でいきいきとくらせるよう、病気の早期発見や早期治療につながる取り組みを積極的に進めるとともに、一人ひとりの自主的な健康づくりを促進し、市民の健康寿命を延ばしていきます。また、障害の有無や年齢にかかわらず、誰もが住みなれた地域の中で、自立し安心してくらせる環境づくりを進めます。

健康寿命の延伸

＊脳ドックに対する助成を始めるとともに、頸動脈エコーを特定健診と長寿健診に追加して実施します。

＊幼児が歯の質を強くするフッ化物でうがいをする事業を行います。

高齢者対象の肺炎球菌ワクチン接種費用の助成

＊対象年齢を65歳以上に拡大し、高齢者の肺炎の発症や重症化を防止します。

特別養護老人ホーム整備

＊天王台地区で定員100人の広域型特別養護老人ホームを整備します。

認知症高齢者グループホームの開設

＊我孫子北地区と湖北地区で26年度の開設をめざし、整備事業者の公募などの取り組みを進めます。

障害者への支援

＊市の相談支援事業の一部を社会福祉法人などに委託し、相談体制の強化を図ります。

主な都市整備

布佐駅南側のまちづくり事業

＊都市計画道路新木駅・布佐南線と区画道路の用地取得や、下水道の整備を進めます。

我孫子駅北口土地区画整理事業

＊換地処分の公告・登記、清算金の交付・徴収を実施します。

新木駅の整備

＊橋上駅舎、自由通路、南北口のエレベーター・エスカレーターの実施設計を行います。

下水道の整備

＊我孫子3丁目地先の国道356号沿いや、中峠地区、中峠台地区の整備を進めます。

行政改革の推進

組織の見直し

＊企業立地や創業などへの支援を所管する組織を新設します。

事業仕分け

＊仕分けの効果が期待できるよう、事業の選択方法を見直して実施します。

提案型公共サービス民営化制度

＊24年度に提案のあった6件のうち、「公共施設包括管理業務」、「男女共同参画情報紙の発行」、「ファミリーサポートセンター事業」の3件の事業を実施します。

職員人事交流

＊引き続き印西市や国土交通省などと行います。また、東北被災地の自治体に、職員2名を1年間派遣します。

パブリックコメント

ご意見をお聞かせください

市では条例案や基本的施策の策定課程で、皆さんから意見を伺い、提出された意見を考慮して、意思決定を行うパブリックコメントを実施しています。提出された意見とその意見に対する市の考え方は、市ホームページと閲覧場所で公表します。意見に基づき案の修正を行ったときは、修正内容も公表します。

「我孫子市子ども・子育て会議条例（案）」

趣旨　子ども・子育て支援法第77条第1項に基づき、我孫子市子ども・子育て会議を設置する条例を制定するものです。

公表期間　3月27日㈬～4月25日㈭

閲覧場所　子ども支援課、行政情報資料室（市役所本庁舎1階）、各行政サービスセンター、生涯学習センターアビスタ、湖北地区公民館、市民プラザ、各近隣センター、我孫子市民図書館湖北分館および布佐分館、市のホームページ

意見の提出方法　意見書（各閲覧場所、市ホームページに用意）に記入のうえ、郵送・ファクス・Eメール・持参。

期限　4月25日㈭（必着）

提出・問　〒270－1192市役所子ども支援課（住所省略可）内線・497㊫7183－3437　✉machitan@city.abiko.chiba.jp